

※該当する応募分野の()の中に“X”を入れてください。

テーマ1: インターネットの安心・安全な利用を推進する活動

テーマ2: IT の新たな可能性を広げる活動

() 環境 () 雇用と就労 () 医療 (X) 地域活性化 () その他

※ポイント50ポイント以上を使用してください。

Part 1: 基本情報

応募団体名	特定非営利活動法人ほっとねっと
応募プロジェクト名	TV電話による高齢者の生活支援
応募プロジェクトの概要 (30字以内)	パソコンのTV電話を利用して、高齢者の健康促進を行い、地域のコミュニケーションを強くする
応募金額	2894000円

団体事務所 住所	〒630-8301 住所: 奈良県奈良市高畑町 1202-7		
団体事務所 連絡先 (団体事務所連絡先に記入した Email アドレスが結果通知先となります。)	TEL: 0742 (94) 6800	FAX: 0742 (94) 6800	
	Email: npohotnet@yahoo.co.jp		
	URL: http://www.bllnara.jp/hotnet/top.html		
団体代表者	[役職] 理事長	[氏名] 伊藤満	
プロジェクト責任者	[役職] 理事長	[氏名] 伊藤満	
プロジェクト責任者 連絡先 (常時連絡可能なもの)	TEL: 090 (2356) 4748		
	Email: npohotnet@yahoo.co.jp		

※ 該当する項目の()の中に“X”を入れてください。

団体として活動を始めた年月	西暦 2002 年 3 月
設立目的(80字以内)	人権が妨げられないまちづくりの推進を通じて、人権の確立と差別の撤廃、男女共同参画社会の形成、子どもの健全育成、情報化社会の発展及び環境の保全に寄与する。
法人格の有無	(O) 有 / 法人格の種類: <u>特定非営利活動法人</u> 法人格取得年月: <u>西暦 2002 年 7 月</u> / 所管: <u>奈良県</u> () 無
団体のスタッフ数	常勤スタッフ 有給: <u>1</u> 名、無給: <u> </u> 名 非常勤スタッフ インターン・ボランティア: <u>20</u> 名、その他(具体的に: <u> </u>): <u> </u> 名
団体に関する資料 【提出不要。必要な場合はこちらから 連絡いたします。】(複数選択可能)	() 規約 (O) 定款 (O) パンフレット (O) 会報 () ニュースレター () その他 (具体的に: <u> </u>)

1. 団体のミッションおよび活動目的 (150 字以内)

受益者や活動地域を明記してください。

奈良県において「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」などの趣旨にのっとり、広く奈良県民に対して人権の擁護・平和の維持等に関する啓発や社会教育等の事業を行い、人権の確立と差別の撤廃、男女共同参画社会の形成、子どもの健全育成、情報化社会の発展及び環境の保全に寄与することを目的とする。

2. 団体の活動概要(箇条書き、300 字以内)

1. 冒険遊び場「ひーとびーとの森」管理・運営
2. 人権に関する研修会・ワークショップの開催
3. 人権博物館(水平社博物館)でのガイド
4. 人権相談(電話・メール)
5. 食の安全・地域コミュニティ再生のための農作物作り
6. 環境イベント「アースデイ」開催
7. 異文化理解のための英語フリートーク
8. ニート・引きこもり・軽度発達障害者など困難を抱えた人の社会参加支援
(2006 年度より、就業のためのワード・エクセル講座開催、パソコンフリースペース設置など)
9. 人権の視点から情報弱者への IT 支援(主に高齢者のためのパソコン教室)
2007 年度のべ 59 回・対象者 710 人、2008 年度のべ 39 回・対象者 410 人

3. 団体の決算額と予算額

- 決算額(2008 年度 2008 年 4 月～2009 年 3 月): 収入 3225289 円 支出 4542704 円
【主な収入源: 会費 174000 円(5%) ; 寄付金 6000 円(0.2%) ; 自主事業収入 2257000 円(70%)
受託事業収入 ___ 円(%) ; 助成金・補助金等 414362 円(13%) ; その他 373827 円(12%)】
- 予算額(2009 年度計画 2009 年 4 月～2010 年 3 月): 収入 3036000 円 支出 3036000 円
【主な収入源: 会費 126000 円(4%) ; 寄付金 50000 円(2%) ; 自主事業収入 2000000 円(66%)
受託事業収入 ___ 円(%) ; 助成金・補助金等 500000 円(16%) ; その他 360000 円(12%)】

4. 他の機関から受けた主な助成金・補助金

機関名、助成プロジェクト名、助成金額、助成期間を明記してください。

	機関名	助成プロジェクト名	助成金額	助成期間
1	日本郵政公社(当時)	困難を抱えた若者支援事業	2600000	2006 年度
2	奈良県中央善意銀行	35 歳以上無業者、障害者、シングルマザーの自立支援	144000	2007 年度
3	奈良県中央善意銀行	障害のある人への就労支援事業	169000	2009 年度
4	大阪コミュニティ財団	地域と企業と人を元気にするための CSR 基礎講座	80000	2009 年度

※行を増やす場合は、右下のセルにカーソルをあわせ、Tab キーを押してください

5. マイクロソフトからの支援 (500字以内)

マイクロソフトより何らかの支援を受けたことがある場合は、その支援内容を以下に記入してください。

1) 支援を受けたプログラム ※ 該当する項目の()の中に“X”を入れてください。

() マイクロソフト NPO 支援/協働プログラム(第 回/ 年、助成額: 円)

() UP プログラム(年、助成額: 円)

() ソフトウェア寄贈 (年、製品名:)

() なし

2) 支援内容の詳細およびそれによる成果

6. 他団体との協働実績(500字以内)

これまでに、他団体(非営利団体、企業、行政等)との協働、連携の実績がある場合は、その事業について詳細を記入してください。特に、申請事業に関連する事業や申請事業に関わる団体との協働事業、ITを利活用した事業、ITの利活用の啓発・促進に関連する事業の実績がある場合は、それらを優先的に以下に記載して下さい。

1) 事業名・事業実施期間

2009 年度(実施中)

2) 連携・協働先

奈良県青少年課

3) 事業概要とその成果

ニート、ひきこもり、不登校、フリーターなど何らかの生きづらさを抱えた若者や、就業希望者に、ビジネスマナー、ワード・エクセルなどのパソコンスキルを身につけてもらい、それを生かせるような接客、パソコン教室アシスタント、メール送受信作業、hotmail メッセンジャーを使用した軽連絡業務、名刺作成作業などを体験してもらい、新たな旅たちのきっかけづくりとしてもらっている。継続中であり、まだ成果は未整理のまま。

7. 応募プロジェクトを実施する背景となる社会的課題 (500字以内)

自殺、経済、介護など現在の社会は様々な課題を抱えています。特に高齢者を取り巻く社会情勢は厳しく、警察庁生活安全局地域課の平成19年中における自殺の概要資料によると自殺者は「60歳以上」が、12,107人で全体の36.6%を占め、次いで「50歳代」(7,046人、21.3%)となっています。この背景には、孤立しやすい社会があるということが、様々なデータにより、明らかになってきています。しかしながら、様々な価値観が交錯する現代社会において、近所づきあいは倦厭されています。このことから、大きな範囲の地域で、緩やかに近い価値観を持っている人同士を結ぶコミュニティが大変だと考えます。また、健康問題を理由としての自殺者数が6735人、49.87%と60歳以上の高齢者であることから、日頃の健康管理やコミュニケーションが、社会で必要とされていると考えます。

それから、総務省統計データの平成20年度通信利用動向調査(世帯編)によると、60歳以上のパソコンの保有率は80.3%です。このことからパソコンを利用した、TV電話による双方向の地域コミュニケーションをはかることが、有益だと考えます。

8. 応募プロジェクトの目的(箇条書き、1000字以内)

応募プロジェクトの目的と、その目的を達成するために実施する内容を具体的に(対象となる受益者、人数、地域などを明記)にお書きください。

[目的]

- ・高齢者の健康促進
- ・地域のコミュニケーション促進
- ・防犯とセキュリティ対策

[実施内容詳細]

奈良県の65歳以上の高齢者を対象として、以下の事項を行う。

- ・TV電話による声かけ運動を行う。
 - ・体調を聞く。(希望者には血圧、体温、体重、処方、通院履歴などの健康情報を管理する)
 - ・健康情報は本人の希望により、いつでも開示を行う。
 - ・また、健康状態が悪い時は病院に行くことを促す。
 - ・一人で病院にいけない場合は、ボランティア団体または公共機関に連絡を行う。
 - ・話し相手になる。
 - ・空き巣や悪徳商法などの情報を流し、防犯を促す。
- ・同じ悩みを持つ人の地域コミュニティづくりを行う。
 - ・悩みを一人で抱え込むことがないように、同じ悩みを持つ人同士をつなげて、問題の解決をはかる。
 - ・定期的に匿名でのグループ会議を行うことで、より深刻な内容に関して、問題の解決をはかる。
- ・高齢者同士のTV電話による交流を促す。
- ・セキュリティ講習会を行い、安全にインターネットを活用する方法を提示すると同時に不安に感じていることや、被害にあった内容を聞き、不安を取り除く、または対策を講じる手段を提示する。
- ・インターネットとメールを利用するために、パソコンの講習会を行う
- ・パソコンの不具合が発生した場合に、トラブル対応を行う。
- ・介護等の援助をしているNPOや団体、公共機関の紹介を行う。

9. 応募プロジェクト実施に向けての準備状況(500字以内)

応募プロジェクト実施に向けて既になんらかの準備・取り組みや協働団体との調整等を行っている場合は、その内容をご記入ください。

・Skype を使用して、TV電話をテストしている。

現時点では、こちらの映像を受け取ることは、特に問題にならないが、カメラに映ることに抵抗があると感じられる。また、電話で話すよりこちらの映像が映ることで、安心感があるように感じる。

この点を考慮に入れて、音声は双方向で行い、映像はこちらからのみ流すことも検討している。

通話時にヘッドフォンやイヤフォンをつけることに違和感を覚える人がいる。

外部スピーカーを使用した方が、抵抗はないようだが、部屋に他の人がいる場合や他の人が部屋に入ってきた場合には、話が聞こえることに抵抗がある様子である。

10. 応募プロジェクトがもたらす成果とその普及方法 (1500字以内)

応募プロジェクトが社会、貴会に対してもたらす成果、それにより生まれる変化について具体的にお書きください。数字で表せるものがあれば、併せてご記入ください。また、その成果を如何にして社会、政策に普及、反映させていくか、その方法についてもご記入ください。

TV電話が普及することで、相手の顔や状態を確認することができ、安心感を高めるとともに精度の高い情報を相互に得ることができ、介護サービスを行う提供者側にとっては、業務効率をはかる良い手段になると思います。また、利用者側も顔が見えることによる安心感が得られ、言葉だけでは通じにくいことに関しても、身振りや表情などで伝えることができるというメリットがあります。

また、同時に地域のコミュニティを強化することで、孤立しやすい社会から、支え合う糸口を見つけることができます。地域コミュニティは、問題の解決を目的としていますので、介護に関する問題や制度に関する問題など、様々な社会的問題が出てくることを想定しています。その問題の解決については、行政機関はもとより、士業師様やカウンセラーなど、幅広い人の知恵を借りることを考えています。これらの問題を解決するノウハウが現在の問題を解決するにとどまらず、今後、高齢化していく社会で起こる問題を解決する手助けとなります。

このプロジェクトは、介護や福祉に関するNPOや団体、公共機関の参加を求めています。その点で、将来のケアマネージャや介護福祉士、ホームヘルパーなど、福祉従事者の育成に役立つと考えています。

高齢者のパソコンに関する知識とセキュリティに関する知識を高めることで、より豊富な情報を得ることや、コミュニケーションを行うことができるようになります。

また、地域の防犯情報を流すことは、セーフティネットを広げることにつながります。

このプロジェクトを通じて得た情報や知識、ノウハウを介護、福祉に関するNPOや団体、公共機関にフィードバックを行うとともに、医療機関にも情報を流し、福祉社会がどうあるべきかを、随時検討していきます。

11. 応募プロジェクトの目的、成果の達成度を計る自己評価（500字以内）

応募プロジェクトの目的および成果がどこまで達成されたのかを計る自己評価の手法、指標をご記入ください。

1. TV電話の設置、不具合など、設備に関するトラブルやクレームを改善していく
・指標は設備トラブルの不具合の件数とクレーム対応の時間
2. TV電話利用者の人数
3. 地域コミュニティの数、問題定義数と解決数
4. NPO、団体の協力者数
5. 協力医療機関の数

12. 応募プロジェクトで使用する予定のパソコンおよびサーバーの機種・台数・OS

既存のもの、新規購入予定のものも含めてお書きください。

PC メーカー	機種	OS	台数
DELL, SHARP	INSPIRON, Mebius	Windows XP	7
SONY	VAIO	Windows Vista	2
SONY	VAIO	Windows 7	2
?	?	? ※参加者個人のもの	50

※行を増やす場合は、右下のセルにカーソルをあわせ、Tabキーを押してください

13. 応募プロジェクトで使用する予定のマイクロソフトのソフトウェア製品

製品名と利用目的をお書き下さい。助成が決定した団体には、プロジェクト実施に必要なマイクロソフトのソフトウェア製品を一定の条件のもとに寄贈いたします。製品によっては、ご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

製品名	利用目的
Office Professional	書類の作成及び、データの整理、利用者の情報の管理と協力者の管理
SQL Server	利用者の情報の管理と協力者の管理及び分析

※行を増やす場合は、右下のセルにカーソルをあわせ、Tabキーを押してください

14. 2010年7月1日～2011年6月30日までの実施スケジュール

実施スケジュールの概要についてご記入ください。また、2年目以降の構想がある場合はそちらも併せてご記入ください。

日 程	実施内容
2010年7月～9月	<p>7月</p> <p>サービスを始めるにあたって、参加者に説明する資料を作成し、研修を行う</p> <p>TV電話サービスの告知するための準備や説明会を行う</p> <p>NPO、団体の協力を要請する</p> <p>8月</p> <p>TV電話利用者の募集、TV電話の設置、TV電話サービスの告知、説明会を行う</p> <p>9月</p> <p>TV電話のサービスを行う</p> <p>TV電話利用者の募集、TV電話の設置、TV電話サービスの告知、説明会を行う</p> <p>パソコン、セキュリティ講習会を行う</p>
2010年10月～12月	<p>10月</p> <p>TV電話の利用者にアンケートを行い、使用上の問題点や評価の確認を行う</p> <p>アンケートに基づき、問題点の改善を勤めるとともにサービスの向上計画を立てる</p> <p>パソコン、セキュリティ講習会を行う</p> <p>11月、12月</p> <p>利用者に改善点や新サービスの説明を行う</p> <p>TV電話利用者の募集、TV電話の設置、TV電話サービスの告知、説明会を行う</p> <p>パソコン、セキュリティ講習会を行う</p> <p>年末に地域コミュニティイベントを行う(内容は地域コミュニティで決める)</p>
2011年1月～3月	<p>1月</p> <p>TV電話の利用者にアンケートを行い、使用上の問題点や評価の確認を行う</p> <p>アンケートに基づき、問題点の改善を勤めるとともにサービスの向上計画を立てる</p> <p>パソコン、セキュリティ講習会を行う</p> <p>地域コミュニティで問題となっている点を洗い出し、解決策を検討、実施する。</p> <p>2月、3月</p> <p>利用者に改善点や新サービスの説明を行う</p> <p>TV電話利用者の募集、TV電話の設置、TV電話サービスの告知、説明会を行う</p> <p>パソコン、セキュリティ講習会を行う</p> <p>地域コミュニティで問題となっている点を洗い出し、解決策を検討、実施する。</p>
2011年4月～6月	<p>TV電話利用者の募集、TV電話の設置、TV電話サービスの告知、説明会を行う</p> <p>パソコン、セキュリティ講習会を行う</p> <p>地域コミュニティで問題となっている点を洗い出し、解決策を検討、実施する。</p> <p>地域コミュニティで解決してきた問題を整理し、各機関に配布する</p> <p>地域コミュニティで解決できていない問題を再検討するとともに、問題の核心を考える</p>

2011年7月以降

TV電話の利用者にアンケートを行い、使用上の問題点や評価の確認を行う
アンケートに基づき、問題点の改善を勤めるとともにサービスの向上計画を立てる
パソコン、セキュリティ講習会を行う
地域コミュニティで問題となっている点を洗い出し、解決策を検討、実施する。
利用者に改善点や新サービスの説明を行う
1年を通して行ってきたプロジェクトの成果と反省をまとめる
医療機関との連携をお願いする。
配色サービスに連携をお願いする。
他の地域へのサービス展開を考える。

15. 応募プロジェクト実施担当者 (IT の担当が分かるように)

氏名	所属団体名・役職	プロジェクトにおける役割
伊藤満	ほっとねっと	統括・進行管理
古川政也	ほっとねっと	会計
北場好美	ほっとねっと	事務局管理・関係機関との連携・折衝など
寺前美加	ほっとねっと	事務局連絡・事務作業・パソコン指導補助

空白を埋めずの場合は、以下のセルにカーソルを合わせ、Tab キーを押してください。

16. 代表者と応募プロジェクト責任者のこれまでの活動実績(各 300 字以内)

代表者と応募プロジェクト責任者が同一の場合は、代表者のみの活動実績で結構です。また、活動実績については、応募プロジェクトに関連することを中心に記載してください。

代表者氏名	伊藤満	役職	理事長
[活動実績]			
<p>高校時代より 30 数年間、部落解放運動にかかわる中で、IT 化社会から取り残された情報弱者がさらに弱い立場に立たされる現状を見て、課外教室の延長にあるパソコン教室を主に高齢者向けに 2002 年度から開催。自らの住む奈良県桜井市内の高齢者が、郊外型大型スーパーができたために「まちの何でも屋さん」など徒歩圏内の店が潰れて買い物に難儀している姿をみて 2007 年、生活サポートストア「かさがみ」を倉庫を改造して開店させる。また、地域の総合的なまちづくりを進める「桜井市大福地区人権のまちづくり」推進委員として、高齢者の配食サービス、障害者の作業所運営などを有機的に結びつけたまちづくりに参画中。</p>			
応募プロジェクト責任者氏名			
役職			
[活動実績]			

17. 応募プロジェクト実施における協賛団体

IT 関連で協賛する団体があれば分かるように記載して下さい。また、申請時点で既に応募プロジェクトへの協働の了承を得ている場合は「(了承済み)」、見込み段階のものには「(予定)」と明示して下さい。

団体名	プロジェクトにおける協働内容
株式会社 LOAF PROJEC T(了承済み)	TV電話の設置、トラブル対応、パソコン指導、セキュリティ指導、データ管理、分析

書式変更：箇条書きと段落番号

18. 応募プロジェクトにおいてマイクロソフトに求める協働内容(300字以内)

応募プロジェクトの実施にあたり、マイクロソフトに求める協働内容について具体的にご記入ください。

TV電話に関する技術情報及び、セキュリティ対策情報

18. プロジェクト全体に必要な経費

3438000 円

20. 今回の応募金額

2894000 円

書式変更：箇条書きと段落番号

21. プロジェクト全体に必要な経費と今回の応募金額の内訳

費目	内容(数量・単価など)	必要経費(円)	応募金額(円)
(1) IT 関連費			
ウェブカメラ	2500円×100個	250000	250000
(2) 機材購入費(応募金額の 30%以内)			
パソコン1	Vista ×1×128000 円	128000	128000
パソコン2	Windows7 ×2×128000 円	256000	256000
(3) 研修費			
講師謝礼	30000 円×1 人×5 回	150000	150000
教材費	10000 円×50 冊×5 回	250000	250000
(4) 外部委託費(応募金額の 50%以内)			
システム技術料一式	1000000 円×12 ヶ月	1200000	1200000
(5) 人件費			
事務員スタッフ	800 円×5H×20 日×12 ヶ月	960000	640000
交通費	400 円×20 日×12 ヶ月	96000	0
(6) 運営・管理費			
通信費	電話代など 8000 円×12 ヶ月	96000	0
通信費	郵送料 80 円×200 箇所×2 回	32000	0
(7) その他			
印刷費	インク代 5000 円、紙代 5000 円	10000	0
文具費	記録メディア 1000 円×5 その他文具 5000 円	10000	0
合 計			

※行を増やす場合は、右下のセルにカーソルを合わせ、Tab キーを押してください

22. 応募金額以外に必要な経費の主な調達方法

見込み段階のものには「(予定)」と明示してください。

TV電話サービスの利用者からの会費(予定)

23. チェックリスト

応募用紙最後の項目になります。応募用紙をメールで送付する前に、記入漏れ、記入間違いなどがないか必ず確認しながら、チェック欄に「X」マークを入れてください。

チェック欄	No	チェック事項
● 貴団体について		
<input type="radio"/>	1	助成対象団体としての要件を満たしていますか？(応募要項の助成対象団体を参考にしてください。)
● 応募用紙全般について		
<input type="radio"/>	2	文字制限は守っていますか？
<input type="radio"/>	3	レイアウトを変えていませんか？(Part1～3のタイトルバーが最上部に来るように記入してください。)
<input type="radio"/>	4	応募用紙の保存ファイル名は、貴団体の正式名称ですか？
<input type="radio"/>	5	応募用紙を添付して提出する電子メールの件名は、貴団体の正式名称ですか？
<input type="radio"/>	6	提出期限(2009年12月7日～2010年2月8日24:00)は守っていますか？
● 応募金額について		
<input type="radio"/>	7	ハードウェア機材購入費は1点20万円以内、また応募金額の30%以内に収まっていますか？
<input type="radio"/>	8	外部委託費は応募金額の50%以内に収まっていますか？

当プログラムへの応募を通じて皆様からお預かりする個人情報は、ご本人の承諾のない限り、当プログラムの運営および、それに関連する目的以外に使用することはありません。マイクロソフトおよび(財)日本国際交流センターにおける個人情報の取り扱いについての詳細は、以下のサイトをご参照いただき、ご同意のうえお申し込みください。応募用紙の提出をもって、ご同意いただいたものとさせていただきます。

■ マイクロソフトの個人情報取り扱いについて：<http://www.microsoft.com/japan/privacy/>

■ (財)日本国際交流センターの個人情報取り扱いについて：<http://www.jcie.or.jp/japan/privacy>

今後の参考にさせていただきますので、下記の質問事項にご回答ください。なお本アンケートは、選考とは全く関係ありませんので、ご自由にご記入ください。

Q1. 過去に「マイクロソフト NPO 支援/協働プログラム」に応募されたことがある場合は、応募した回を選択してください。

第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 2009

Q2. このプログラム全体に関する感想や、応募要項、応募用紙類についてお気づきの点がありましたら、ご自由にご記入ください。

収支計画の費目のうち、IT 関連費と機材購入費の違いがよくわかりませんでした。

Q3. 貴団体の運営においてもっとも大きな課題について、具体的にお書き下さい。

収益事業の収入減により、人件費を充実させることができないために、優秀な人材を確保したり、育成することがしにくい。

Q4. マイクロソフトの社会貢献活動、企業市民活動に対してご意見などございましたら、ご記入ください。

当 NPO は DV 被害者支援の NPO との連携もあるので、女性の自立支援プログラムは今後とも充実させてほしいと思います。

ご協力ありがとうございました。